

No. 1297

'78 ドラフト会議

1978年のプロ野球ドラフト会議は11月22日東京九段のホテルで行なわれました。前日、野球協約の盲点を突いた巨人と江川卓との契約は実行委・鈴木会長から選手登録が却下され、巨人はドラフト会議を欠席。残る11球団で行なわれ、注目の江川は阪神が指名。森繁和は西武、木田勇は広島、高橋三千丈は中日が指名。大量の新人が新設のプリンスに入団、プロ野球の前途が心配されている時だけに、今回の巨人のやり方に、世間からも大きな批判が寄せられ、江川問題は今後も大きな争点となりそうです。

遺骨収集続くサイパン

—阪本特派員—

日本の南200キロの海上に浮ぶサイパン島。人口一万の小さな島だが近代的なビルも建ち、一年中海水浴もできるとあって、日本からの観光客も多い。だが、この島は、先の太平洋戦争の激戦地として有名、今も島のいたるところで、その面影をとどめる日本軍の兵器が見られる。この戦いで日本軍将兵約4万人と1万の在留邦人が玉砕し、奥深い山の中には、なお数多くの遺骨が放置されている。今この実情を知った久保朝照師は「このままではなくなった人の靈は浮かばれない」と思い、以来、これまで30回以上もサイパンに通い、遺骨の収集を続けてきた。今回も多くの遺骨が土の中や洞くつから出た。1000体を越える遺骨が茶毬にふされた。祈りつづける久保朝照師。現在、厚生省での遺骨収集は一応終ったことになっている。が、まだまだ残っているのが現状だ。戦後33年、まだ戦争の悲劇は続いている。